



まきのほら 市議会だより

第14号

平成21年
5月25日発行



安全できれいな保育園をありがとう!!

2月定例会 会期2月25日(水)～3月25日(水)

- | | | |
|-----------------|----------|----|
| ○21年度一般会計予算否決!! | 定例会概要 …… | 3 |
| ○臨時議会を開催!! | 定例会概要 …… | 9 |
| ○病院危機どう脱する | 一般質問 …… | 11 |
| ○保育園の民営化について | 一般質問 …… | 14 |
| ○2月議会 傍聴者の声!! | 市民の声 …… | 17 |

一般会計予算否決!!

平成21年第1回牧之原市議会定例会

会期2月25日から3月25日(29日間)



今回の定例会では、20年度牧之原市一般会計補正予算などの議案38件が提出され、連合審査会及び各常任委員会での慎重な審査を経て、「21年度牧之原市一般会計予算」を否決し、他は原案どおり可決されました。

なお、一般質問は9・10日の2日間行われ、12人が当面する課題について見解をたしました。

総括質疑

▼ 主な質問内容

問 榛原総合病院の経営危機について、今は責任を論じるよりも、関係する全ての人達が、それぞれの責任を認識し合い、信頼関係で問題解決に当たるべきと思うが。(太田)

答 議会とともに市民のため、病院をぜひ存続させていきたいので、今後もし指導を賜りたい。

問 平成21年度予算について、原発共生交付金が交付されなくなると相良地区の事業予算がなくなり、榛原・相良のバランスが取れなくないか。(鷺坂)

答 年度途中で財源確保の目途が付けば実施していきたい。

問 今後、数年間税収増は見込めないと思う。財政調整基金を取り崩して、予想される地震や台風等に大きな被害が出た時大丈夫か。(鈴木千)

答 税収の確保、入を^{いり}図り、出^でるを減らし、さらに努力します。

問 「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」に併せて、本市の小規模事業者に対して、利子補給・保証料負担を期間限定で「景気対策特別資金制度」を創設する考えはあるのか。(増田)

答 これから検討していきます。

質疑あれこれ

2月定例会に上程された議案の中から
質疑、賛成・反対の討論が繰り広げられ
た主なものを、お知らせします。

21年度

予 算

○平成21年度牧之原市一般会計
予算

否決

賛成7名
反対13名

採決結果

賛成者

・松浦 毅
・中野 康子
・加藤 祥司
・鈴木 勇次
・本杉 光雄
・大関 住男
・田村 兼夫

反対者

・鈴木千津子
・中山 香
・大鐘 俊英
・小杉 康男
・名波 富幸
・大石 和央
・榎林 憲樹
・笠原 恒彦
・太田 佳晴
・鷺坂 隆夫
・鈴木 正樹
・糸田 幸一
・増田 仁

▼議案に対する討論

《反対討論》

●土木建設費の旧両町のバランスがとれていない。
また、各地区からの要望にもほとんど応えられない予算案は認められない。(鈴木千)

●地方分権からの財政運営の転換が見られない。道路特定財源や原発交付金などに依存する、旧態依然の補助金行政だ。県がやるべき空港宣伝の関連支出も多すぎる。(大石)

●歳入の部で「住宅新築資金等貸付金元利収入」欄の説明が、何らなされないままでの賛成はできない。元利総額8千万円と言われる、本項目の決着の目的を早急に立つべきである。(榎林)

《賛成討論》

●臨時財政対策債を増額し、財政調整基金を最大限に繰入れ、事業の重要度を図り、サイフ(財源)の中身に合った選択をしている。(松浦)

●市税総額での税収見込みも、前年比7.2%減にあつて、幼稚園新築、小中学校の耐震工事、また、病院への財政支援等、市民の要望に定める内容であり、財源厳しい中での配慮された予算として認める。(本杉)

●継続してきた事業は、切れ間なく断行すること。

また、喫緊の課題の新規事業をはじめ、総額30%を越す広域事業、特に榛原総合病院の経営建て直しには心血が注がりたい。(鈴木勇)



否決の瞬間

○平成21年度牧之原市国民健康
保険特別会計予算
〔多数可決〕

▼議案に対する討論

《反対討論》

●本案は、後続の条例改正で「保険税を9万円から10万円に改める」保険税引き上げを前提に組まれている。「税負担が過重で納めきれない現実」を直視して、再考すべきである。

(樽林)

《賛成討論》

●国保会計は、医療費の増減でその収支が変化するという特殊性がある。現時点では適正に編成されている。(鷺坂)



21年度からの事業計画

○平成21年度牧之原市介護保険
特別会計予算
〔多数可決〕

▼議案に対する討論

《反対討論》

●現在の経済状況下、市民生活を考慮し、保険料の値上げによる予算には反対です。「負担あって、介護なし」ではなく、必要なサービスが受けられる制度が必要だ。

(糸田)

《賛成討論》

●介護保険改定で介護報酬が引上げられるが、従事者の待遇改善にはつながらない。一方で利用者負担が増大する。保険料アップも容認できない。

(大石)

●介護認定者の増加や、介護施設の待機者を解消するための予算で、保険料についても基金の取り崩しや、負担軽減を図るなど、被保険者に配慮されている。

(小杉)

●介護給付費準備基金も2億円を取崩し、低所得者の方に配慮した保険料設定です。

(鷺坂)

補正予算

○平成20年度牧之原市一般会計
補正予算
〔全員可決〕

▼議案質疑

問 病院組合への一時貸付金の流れは。(鈴木勇)

答 年度内に、病院組合が金融機関から借り入れて市に返済し、新年度予算で再度市から一時貸付をしたお金を金融機関に返します。

問 地頭方プールの監視料の委託費の一部を不用額として処理するのではなく、地元の要望に応え、最大限の効率と利便を考えるべき。(大鐘)

答 今後も、地元への説明をし、相談しながら進めていきます。

問 榛原総合病院負担金について

①一般会計からの繰出しは限界があるが、いつまで続けるのか。今後の見通しは。
②一時貸付金について、報告が不十分である。責任ある管

理者・病院は、説明責任をどう考えているか。(大石)

答 ①財政支援を無制限に行うことは出来ないが、榛原総合病院問題は、市民に直結する重大なことである。医師が集まってくる「システム」を構築するなど市民と共に知恵を出しながら支援していきます。

②今までの状況を、市民が十分理解しているかという点については、反省しなければならぬと思っています。今後ともタイムリーに、また、わかりやすく情報発信をしていきます。

問 ①片浜口原地区の工事内容にどの様な変更があったのか。

②蛭ヶ谷地区の住環境整備事業の道路整備事業について。
①その後、円満に解決したのか伺いたい。
②今回の補正の理由は。

答 ①地元との協議の結果、事業内容を変更しました。(舗装をやめて、砂利道へ変更)

(鷺坂)

②(1)円満に解決しています。
(2)分譲業者が工事に着手しないので、手戻り等が予測されるためです。

追加議案

○平成20年度牧之原市一般会計
補正予算

*定額給付金について

*子育て応援特別手当

〔多数可決〕

▼議案に対する討論

《反対討論》

●定額給付金は、生活支援や経済対策にはならない。使途は個人ではなく、市の政策事業費とすることにこそ効果がある。これでは愚民化政策だ。

(大石)

《賛成討論》

●定額給付金・子育て応援特別手当事業費は、百年に一度の経済不況対策として、国から地域の活性化のため、地域で消費をとの目的で支給される国の深い意味があると判断し賛成です。

(鷺坂)

条例の一部改正

○牧之原市介護保険条例の一部を改正する条例〔多数可決〕

▼議案質疑

問 保険料月額基準額を3千6百円から3千8百円にアップした根拠は。また、その妥当性は。

(大石)

答 高齢化や介護認定者の増加、介護従事者の人材確保などのため、実質5.5%の費用増加分を被保険者が負担する。今回の保険料アップ率は5.5%であり、妥当な額です。

問 保険料の値上げ分、特例基金等で対応できないか伺う。

(糸田)

答 基金は、全て被保険者に還元すべきという考えは基本ですが、市の方針として、3年間の給付費の約1%を基金として残り、予測を超える給付費の伸びなどに備えていく方針で、保険料を決定しました。

▼議案に対する討論

《反対討論》

●厚労省通知でも、「できるかぎり基金対応で保険料の上昇はさけるべき」とある。

保険料値上げではなく、介護給付費準備基金の取りくずしによる「据え置き」とすべきだ。

(糸田)

《賛成討論》

●国からの特例交付金もあり、6段階から8段階に設定したことにより、軽減対象となった割合は約半数を占めており、被保険者に配慮をした保険料になっている。

(鷺坂)



4月から一部民間委託された給食センター

○牧之原市学校給食センター条例の一部を改正する条例〔全員可決〕

▼議案質疑

問 ①職員の所属に問題はなかったか。退職者、継続雇用者の状況は。

②第3条(3)その他必要な職員とはなにか。

(糸田)

答 ①退職者、継続雇用者の勤務先は、保育園の給食調理員や事務職員として考えています。

②事務職員を指します。

○牧之原市営住宅管理条例の一部を改正する条例〔全員可決〕

▼議案質疑

問 入居者の資格について、入居時に常にチェックされることになるが、人権との関係で問題はないか。

(大石)

答 証明書などの提出は、申請書類に基づき入居資格が満たされているか判断するものであり、人権には問題ないと解釈しています。

○牧之原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
〔多数可決〕

▼議案に対する討論

《反対討論》

●介護納付金課税限度額を9万円から10万円に値上げするものであり、議案第29号で述べた主旨と同様、「据え置き」が妥当と考える。
(糸田)

《賛成討論》

●今回の条例改正は、課税限度額を9万円から10万円に引き上げるもの。限度額引き上げにより、高額所得者以外への負担額を回避できるため賛成だ。
(鷺坂)



新規採用職員が傍聴

条例の制定

○牧之原市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について
〔全員可決〕

▼議案質疑

問 時限立法である国の政策について、地方自治体の立場でどう考えるか伺う。(糸田)
答 介護保険法に「3年を1期とする事業計画」を策定するよう規定されており、1期3年間の財政運営なので、今回の特例交付金も、一定の期間に限っての対応になる事は法に沿ったものと考えています。

人事案件

○人権擁護委員の候補者に、堀池 勇氏(波津)川田雅代氏(松本)を推薦することに同意した。

その他可決された議案一覧

- 平成20年度補正予算
 - 平成20年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算
〔全員可決〕
 - 平成20年度牧之原市老人保健特別会計補正予算
〔全員可決〕
 - 平成20年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算
〔全員可決〕
- 平成21年度予算
 - 平成21年度牧之原市老人保健特別会計予算
〔全員可決〕
 - 平成21年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算
〔全員可決〕
- その他
 - 平成21年度牧之原市土地取得特別会予算
〔全員可決〕
 - 平成21年度牧之原市農業集落排水事業特別会計予算
〔全員可決〕
 - 平成21年度牧之原市水道事業会計予算
〔全員可決〕
 - 静岡市町総合事務組合を組織する地方公共団体の減少及び規約の変更について
〔全員可決〕
 - 静岡地方税滞納整理機構を組織する地方公共団体の数の減少について
〔全員可決〕
 - 駿遠学園管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約変更について
〔全員可決〕
 - 静岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について
〔全員可決〕
 - 静岡県大井川広域水道企業団を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について
〔全員可決〕

○牧之原市個人情報保護条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

○牧之原市教育委員会教育長の給与の特例に関する条例の制定について
〔全員可決〕

○牧之原市行政財産使用料条例の制定について
〔全員可決〕

○牧之原市税条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

○牧之原市障害者（児）福祉施設条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

○牧之原市保育所条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

○牧之原市保健センター条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

○牧之原市国民健康保険条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

○牧之原市都市計画事業基金条例を廃止する条例の制定について
〔全員可決〕

○市道路線の認定について
〔全員可決〕

○牧之原市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
〔全員可決〕

議員発議

○地震財特法の延長に関する意見書
〔全員可決〕

委員会廃止

○議員定数検討特別委員会の廃止について
〔全員決定〕



耐震補強工事のため勝間田保育園の仮園舎となる静波西保育園

付託議案審査

総務委員会

委員長 太田佳晴

牧之原市個人情報保護条例の一部を改正する条例

統計法の改正及び統計報告調整法の廃止に伴い、条例中に前記の法律を引用している箇所があるために、条例の改正を行うものです。

牧之原市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例

厳しい市の財政状況を考慮して、教育長の給与について、任期の間5%減額するための条例を制定するものです。

牧之原市行政財産使用料条例の制定について

榛原保健所の移転先として、榛原庁舎の一角の利用を可能にするために、庁舎等（条例で規定されている公の施設を除く）公共施設の空きスペースを有効に活用するため使用料条例を制定するものです。

牧之原市税条例の一部を改正する条例

現行の個人住民税の寄付金控除の対象に、住民の福祉増進に寄与する寄付金で、県または市が条例により指定先を追加するというものです。

牧之原市特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

榛原総合病院の事情を考慮して、当初予定していた給料の減額率を、任期末まで市長が10%から20%、副市長が5%から10%にそれぞれ引き上げ、当初上程された議案の撤回後、改めて提出されました。

病院職員の給与カットについて、議会には経過説明等がなされていないが、なぜこのようなことになったのか。との質問に、病院職員の給与カットが10%になるとの方針が決まったので、経営責任ではなく職員と痛み分けをする意味で、上乘せの減額を提案した。などというものでした。

以上付託された案件について討論・採決を行いました。討論はなく、すべて原案のとおり可決となりました。

常任委員会へ付託された議案は、慎重に審査され、その審査の経緯と結果は、本会議で各常任委員長が報告し、質疑、討論を経て採決された。

文教厚生委員会

委員長 鷺坂隆夫

牧之原市老人保健特別会計予算・牧之原市後期高齢者医療保険特別会計予算・牧之原市保健センター条例の一部を改正する条例・牧之原市国民健康保険条例の一部を改正する条例・牧之原市学校給食センター条例の一部を改正する条例・牧之原市介護保険特別基金条例の制定について

質疑討論はなく、採決の結果、全員賛成で可決しました。

牧之原市国民健康保険特別会計予算・牧之原市介護保険特別会計予算・牧之原市介護保険条例の一部を改正する条例

質疑はなく、反対討論で、保険税の値上げには反対との意見。採決の結果、賛成多数で可決しました。

質疑はなく、反対討論で、保険税の値上げには反対との意見。採決の結果、賛成多数で可決しました。

付託議案審査

正する条例

第2こづつみ作業所が20人から25人へ定員変更になっているが他の施設はどうか。との質疑に対し、「就労B」に移行のため、今現在、最低20人以上の定員が必要で、第1こづつみ作業所は変更済。との回答でした。採決の結果、全員賛成で可決しました。

牧之原市保育所条例の一部を改正する条例

静波西保育園があるが、統合後は廃園でないのか。との質疑に対し、静波西保育園は、勝間田保育園の耐震補強工事の間、仮園舎として使用する。との回答でした。

採決の結果、全員賛成で可決しました。

牧之原市国民健康保険条例の一部を改正する条例

質疑はなく、反対討論で、9万円が10万円と1万円アップするため改正には反対との意見。採決の結果、賛成多数で可決しました。

経済建設委員会

委員長 名波 富幸

牧之原市都市計画事業基金条例を廃止する条例の制定

平成20年9月議会において議決された都市計画税条例の廃止に伴い、牧之原市都市計画基金条例を廃止する条例の制定をするものです。

牧之原市営住宅管理条例の一部を改正する条例

市営住宅に入居するための条件、資格を変更するものです。

従来の市税及び国民健康保険税を滞納していない者であることに加えて、入居を希望する者が暴力団員でないこと。また同居しようとする親族が暴力団員でないことが規定されています。

市長は市営住宅に入居し、若しくは同居しているものが暴力団員であるかどうかについて、条例の施行に必要な限度において、関係機関に意見を聴くことが出来るかと定めています。

市道路線の認定について

スズキ(株)の組立工場の稼働に伴い、落居地区に関連下請け工場の豊田通商の工場建設がなされている。その工場に150号バイパスから出入りできる道路が新設されるのに伴って、新たに市道路線に認定するものです。この道路は延長546m、幅員6m×9mです。もう一件は細江区の飯室乃神社西側線で幅員5m、延長145m、地元の方が用地を提供し、道路作りをして、市に寄付してくれたものを市道路線に認定するものです。これに対する質疑はありませんでした。

3議案とも討論はなく、採決の結果、全員賛成で可決しました。



新設された道路（豊田通商付近）

3月30日に臨時議会を開催 暫定予算（43億987万円）を可決

21年2月定例会において、21年度一般会計予算が否決されたことを受けて、行政サービスに支障をきたさないよう、市長から一般会計暫定予算の提出がありました。

3月30日に開催された臨時議会で、暫定予算について慎重な審議の結果、原案どおり可決されました。

暫定予算

○平成21年度牧之原市一般会計
暫定予算

可決
賛成20名
反対0名

▼議案に対する討論はなし

暫定予算とは

本来の予算が成立するまでの間、行政の中断を防ぐために編成するつなぎの予算です。

今回は、4月1日から6月30日までの義務的経費（人件費・公債費など）や経常的経費（施設の維持管理など）を主体に、榛原総合病院への財政支援や緊急雇用事業に関する経費など一部の政策的経費も含んだ編成となっています。

なお、本予算が成立した時点で、執行中の暫定予算は本予算に取り込まれ、既に執行した分は、成立した本予算から執行されたこととなります。

『一般会計予算否決』 2月定例会から暫定予算成立までの経過

2月定例会

- 2月25日 2月定例会 開会
市長から議会へ、予算の提案説明があった。
〔当初予算案：歳入歳出総額 173億3千万円〕
- 3月12日 予算連合審査にて、全議員で予算が妥当か否かの審議を行った。（～16日）
- 18日 総務委員会では、採決の結果、賛成多数で可決とした。
- 25日 最終日、総務委員長から全議員へ審査の経緯と結果について報告があった。報告を受けて、全議員で質疑・討論を行い、採決を行った。
採決の結果、賛成7・反対13で否決。
- 2月定例会 閉会

臨時議会

- 3月30日 臨時議会 開会
市長から議会へ、暫定予算の提案説明があった。
〔暫定予算案：歳入額 43億 986万7千円〕
〔暫定予算案：歳出額 52億9120万円〕
- 採決の結果、全員賛成で可決。
- 臨時議会 閉会

4月10日の臨時議会で

平成21年度一般会計予算は

1800万円を追加し、可決

〔歳入歳出額173億4800万円〕

21年2月定例会で21年度一般会計予算は否決されました。

この結果を受けて、行政サービスが滞ることのないよう3月30日の臨時議会で可決された暫定予算により事業執行されてきました。

しかし、国や県への補助金申請が4月中旬から始まるのであるべく早い時期に臨時議会を開き、21年度予算を成立したいという執行側の希望もあり、4月10日に開かれた臨時議会で、一年間分を計上した予算案が再提出されました。

内容は、2月定例会へ提出されたものへ、土木事業委託料な

どを含め1800万円増額修正した予算案で、慎重な審査を経て、討論・採決を行い、賛成多数で可決されました。

予算総額は、歳入歳出とも173億4800万円で、大幅な税收不足のため、財政調整基金と減債基金を取り崩し、前年度と比べ、5.1%の減額となりました。本年度の大幅な予算減額は、体育館などの耐震化事業が一段落したことや白井工業団地への進出企業に対する補助金の終了したことなどによるものです。

予算

○平成21年度牧之原市一般会計予算

可決
賛成19名
反対1名

▼議案に対する討論

《反対討論》

●予算編成の考え方そのものに異議がある。中央依存の発想をやめ、情報公開と首長・議会・職員が、市民と向き合い議論することが重要。

また、予算案修正にあたり、不透明で問題だ。(大石)

《賛成討論》

●地域格差で否決するならば、財政調整基金を取り崩すことなく、反対事業項目をあげ、議長に調整を求めるとき。

議員は「一地域の奉仕者であつてはならない、全体の奉仕者であれ」という基本を忘れないでほしい。

議会の反省を踏まえ、本案に賛成する。(松浦)

その他可決された議案一覧

先決処分の承認

○牧之原市税条例の一部を改正する条例 (全員承認)

人事案件

○固定資産評価員に、今村博至氏(牧之原市市民生活部長)を選任することに同意した。

財政調整基金とは

年度間の財源の不均衡を調整するため積み立てられた積立金で、次のような、市の財源不足時に取り崩すことができるとされています。

※経済事情の著しい変動により財源が不足した場合

※災害や緊急に必要なとなった大規模な土木建設事業経費

※地方債の繰り上げ償還

など

ここが聞きたい！！

一般質問

市政を問う

一般質問とは、議員が執行機関（市や教育委員会など）に対し、一般事務全般にわたっての執行状況や将来の方針などについて、事実の説明を求めたり、または所見をたずさることをいいます。

牧之原市議会では、1人の質問時間は、質問・答弁を含め60分以内。質問方法は、一問一答式または一括式が選択できます。

2月定例会では、12人が一般質問に立ちました。

各議員の一般質問や、定例会等の会議録は、市ホームページでご覧いただけます。

病院危機どう脱する

松浦 毅 議員

問 平成20年度未処理欠損金が百億を超え、一時借入金も15億を超えている。平成21年度には循環器科・内科系医師9人が引き揚げる。病院のみならず構成市町でも支援は限界にきているのではないか。

答 平成18年の榛原総合病院竣工式に浜松医大の学長がお見えになり、「これからも榛原総合病院を全面的に応援する」との挨拶を頂いた。今後も、浜松医大に派遣をお願いするとともに、足りない診療科については、あらゆるネットワークを活用し、全国の医大にも引き続きお願いをしていく方針です。

また、財政については、国県に対しても医師の確保と財政支援を要請したところです。

政策としては中期経営計画を平成17年度に策定し、経費削減や合理化を進めてきたが、医師不足により、患者の受入れが大

きく減少しました。

両市町から繰り出せる負担金にも限界があります。今のままの財政支援を増やしている状況にはありません。今後は、さらに徹底したコスト削減をし、現在の組合で継続するか、非公務員型の独立法人化や民間委託などをするか、市民に病院支援のための新たな負担をお願いするのか、最終的な判断は、徹底した情報提供のもとで、市民、榛原総合病院、浜松医大などと共に決めて参りたいと考えています。



早期の再開が望まれる

中野 康子 議員

緊急経済・雇用対策への対応

問 景気悪化の中、厳しい経営を強いられている建設業をはじめ、中小企業への経済対策及び雇用対策をどう講じていくのか。

答 市独自の中小企業向け融資資金利子補給制度を継続します。また、建設工事は、期限付きでランクや基準業者数にとらわれず、工事を発注できることにしました。品質確保のため、指名業者の施行能力を慎重に審査します。

さらに、定額給付金を、地元消費に繋がるプレミアム商品券などを検討しています。中小企業の融資相談や雇用相談をはじめ、生活保護や医療相談など全庁体制で臨むとともに、ハローワーク・商工会・金融機関などとも連携して、厳しい現状に対応します。

農商工等連携による農業振興

問 農林水産業と商工業等が連携して、新たな商品やサービスを生み出すことにより、荒廃する農地が増えている農業を活性化することができないか。

答 農業経営意向調査の結果、380haもの遊休農地があります。「サ

ツマイモの新商品や販売方法の開発」「とろろ汁の普及」「健康プーアル茶」など、いくつかの農商工等連携の取り組みがあります。耕作地放棄再生緊急交付金や企業等の農業参入を支援するなど、農業に明るい展望が開けるよう、できる事から取り組んでいきます。



地場産品を使った料理教室

市政施行3年後の検証と今後の方向性

問 合併のメリットは。

答 合併により、陸海空のインフラが整った新市に行政が先導し企業誘致を推進することで、生産年齢人口の減少に伴う税収の減少を補い、財政力の向上が考えられます。

問 平成21年度予算の土木費は、前年と比べ20%以上増えて、17億2千600万円であるが、旧相良町の事業がほとんどない。また、各地区からの要望もできない状況にある。

市民の声には答えるべきであり、不公平行政の是正を問う。

答 土木費に係る事業は、前年度比で3億円強の増額となります。市道壺丁田北線・大倉壺丁田線・山の手幹線が大幅な増額となるため、新設道路の用地取得・工事着手、橋

鈴木千津子 議員

りよう工事と多額な予算を必要とする内容となっています。

問 新庄田んぼの土地利用を、どのように検討されたのか。

答 経済状況・優良農地という現状の土地利用状況では、具体的な企業立地の環境にはないと考えます。



開発を期待

田村 兼夫 議員

入札は適正かつ 公正であるか

問 一般競争入札の拡大は、十分なされているか。電子入札利用はどう考えるか。

答 平成19年の国からの通達で、当市でも入札制度を検討し、平成20年度から制限付き一般競争入札の対象事業を1億円以上から5千万円以上に引き下げ、入札の拡大を図っています。

また電子入札ですが、一般競争には入札業者も多くなり、事務処理量も多くなるが、それは電子入札が欠かせないことは承知しています。本市の場合、発注工事量や金額と電子入札にかかる費用を総合的に判断して、ただちに導入することは得策ではないと考えます。

しかし、せっかくのご提言でありますので、今後研究していきます。



問

予定価格を設定する際に設計価格の一部を合理的な理由などでカットする、いわゆる歩切りの例はあるのか。また、入札監視委員会的な組織の設置が必要だと思いがどうか。

答 歩切りについては、市単独事業ではありますが、国、県からの交付を受ける事業ではありません。入札監視委員会の役目は、市監査委員にお願いできればと考えています。

桑田 幸一 議員

問

今、「派遣切り」など雇用破壊が問題になっている。市のセーフティネットは大丈夫か。

- (1) 住宅の確保
(2) 就労支援、生活資金の貸付
(3) 子ども達の修学支援
(4) 生活保護の認定の取組み等について伺う。

答

(1) ハローワークを窓口にして、雇用促進住宅の受け入れを行っています。
(2) 住宅を失った方に労金が費用貸付を行う就職安定資金融資制度の利用を進めています。

「雇用破壊」から 労働者を守る取り組み

この制度では家賃補助、生活資金など最大6ヵ月、186万円の融資が受けられ、この間に常用雇用になった場合は、最大百万円が返済免除されます。
(3) 本人からの申請により、民生児童委員や学校を通じて支援を行っています。

ます。
(4) 申請の件数は大幅に増加しています。

市民の最後のセーフティネットであり、運用に当たっては保護を受けるべき人を見逃さず、適切な措置決定を行うよう対処してまいります。

問

市の関わる企業、法人、団体等は労働法の運用等、適法に行われているか伺う。

答

市の委託料、補助金交付団体等は、毎年監査を行い、チェックがなされています。トランプ等課題があればハローワークと連携して対処します。



ハローワークとの連携が重要

大石 和央 議員

浜岡原発計画は安全か

問 1・2号機の廃炉について、見解をお聞きます。

答 30年以上経過したこともあり、今後想定される東海地震に対する市民の不安を考えますと望ましい方向だと考えています。

問 1・2号は免震構造を検討しても耐震確保ができなかったことが明らかになったが、3・4号機の安全性をどのように考えるか。

答 3・4号機については、中部電力(株)で耐震裕度工事を行ったと聞いています。したがって、私は耐震度がないという認識は持っていません。

問 6号機の 신설について、どのようにお考えか。

答 最新の改良沸騰水型軽水炉であり、今後も改良を加えて設計していくと聞いています。中部電力(株)には、しっかり説明責任を果たしていただきたいと

考えています。

問 6号機は5号機と同型。5号機はタービンの折損事故や水素濃度上昇など、トラブル続きだが、安全をお任せする姿勢でよいのか。

答 技術や素材まで入り込むと難しいのですが、常に市民国民が興味と関心を持つことは重要なことと思います。したがって納得できないのであれば、我々は「イエス」といえないといわざるを得ませんので、きちっと勉強や研究をしていきたいと思っています。



中部電力(株)からのリプレース説明会

保育園の民営化に向けて

太田 佳晴 議員

問 平成21年度から予定されていた保育園の一部民営化計画については、昨年6月議会において「保育所条例の一部を改正する条例」を急ぎ取り下げて以降、その方向性が議会にはまったく見えなくなりました。

保育園の民営化について、今後どのような考え方で進めようとしているのか伺いたい。

(1) 保育園のあり方懇談会の主要経過報告と、民営化へのタイムスケジュール。

(2) 相良地区の保護者会の中では民営化に対する理解が進んでいないように思えるが、その原因についてどのように考え、また具体的な解決策はどのように講じてきたのか。

(3) 民営化後のそれぞれの保育園の保育方針について、市はどのような形で関与をしてゆくのか。

答 あり方懇談会では、「保育園のあり方」や「民間委託」を

主なテーマとして昨年8月26日に第1回を開催し、2月23日には第7回目が行われました。現在、最終的な意見の取りまとめ段階で、3月末には「懇談会としての意見書」がまとまる予定です。

懇談会には、大沢保育園の保護者会長にも出席をいただき、議論を重ねるうちに、民営化への理解も深まってきたとうかがっています。

保育行政のあり方は大変重要だと認識していますので、民間委託した場合でも市の保育行政に係わる基本的な責任、関与については変わりありません。



新設された静波保育園新園舎

鷺坂 隆夫 議員

一番機に乗る会 (私の一番機)

問 富士山静岡空港の開港が間近となった。市では、利用促進の起爆剤、他の旅行商品とのプレミアム化を図るために「私の一番機」としての、ステッカーや搭乗記念証(カード)を作成すると発表している。確認の意味も含めて、具体的に文字でなく形としてどの様なものを計画しているのか。

答 搭乗記念ステッカーや搭乗記念証の発行を考えています。



定額給付金の申請手続きが始まった

定額給付金の 寄付の受け入れ

問 今回の定額給付金は、景気後退で国民の生活支援と地域経済の活性化対策として対象者が申請した時点で国庫から支給される。

「いづら」での榛原総合病院の説明会で市民から、『厳しい財政状況の牧之原市に寄付したい』との声もありました。受給後に何人の方から寄付の申し入れがあるのか分かりませんが、市民の尊い気持ち市政に反映できるように受け皿の設置を今後考えられるか、市長の考えを聞きたい。

答 給付は、4月中頃には給付する予定です。給付対象は、5万2千139人(外国人2千124人)で金額で7億9千744万円です。尊い気持ちを大切にしたいので、受け皿は準備します。

大関 住男 議員

空港開港を祝福する 行事の予定は

問 いよいよ6月4日に、富士山静岡空港の開港が決定した。立地市として、市民また市をあげて盛大に祝福し、内外に牧之原市をアピールすべきと思うが市長の考えは。

答 「私の一番機」は市民全体が開港を祝福するとともに、空港を支援しているという姿勢を内外に発信する施策であり、多くの市民が就航先に出掛けて、牧之原市を宣伝し、交流先から旅行者の呼び込みをして頂きたいと思います。また、地元の皆様には記念すべき開港を祝福し、地元を大いに盛り上げて頂きたいと思います。



フジドリームエアラインズの初号機

開港記念事業を問う

問 旧畑総4号幹線拡幅と赤坂池周辺の「エコミュージアム構想」の実現に向けて、市の対応は。

答 旧畑総4号幹線は、将来公園化が期待される滑走路東端の緑地に通じる道であり、空港アクセスの南原ルートとも関係する道路です。市として引き続き、県営事業として採択されるよう、働きかけてまいります。次に、空港周辺緑地の活用については、「エアポート、エコミュージアム構想」を揚げ、地域に受け継がれてきた自然や文化、生活様式を総合的に保全復元し、生涯学習の場として検討していく構想を発表しました。

赤坂池を中心に周辺緑地を整備活用して、本格的に誘客できる公園施設の整備などを望む意見があります。県や関係団体、地元の皆様とも相談しながら、財源措置を含め青写真の検討を進めていきます。

鈴木 正樹 議員

お茶サミット後の 幼児教育への対応

問 サミット後の茶業振興策は足元をみた対応を消費者との交流は不可欠。

答 流は不可欠。喫茶文化の継承と共にニーズの把握に努め、粘り強く取組みを進めます。

問 お茶の奨励で、学校でのお茶を飲む機会を多くする試みを実行するか。

答 子どもたちがお茶のおいしさを実感し、関心を持つ事は将来の消費者として、市の産業を支える事になります。お茶への関心を高める取組みを今後進めます。

問 給食の地産地消の考えからパン食を米食に全面的に切り替える考えはないか。

答 米食の回数を増やす方向で今後も努力します。洋食、中華、麺類等の献立上、全面的には切替えられない。現行、米食6・パン食3・麺類1の割合。

問 パン食の窒息事故が発生しているが、食品の安全確保

は。

答 よく噛んで食べる事や「救急蘇生法の指針」の理解により事故防止に努力しています。

問 応急手当の指導はどうか。

答 毎年1回水泳指導前に、全職員参加による救急救命法の講習会で研修訓練を受けています。

問 年1回の講習で対応できると考えるか。学校の人材育成で実践練習訓練頻度を増やすべき。

答 ご指摘のとおり、講習回数を増やして改善を図り、リーダー養成も検討します。

問 AEDの設置をスピード化すべきと考えるが。

答 年度計画で進めています。AEDの設置をスピード化すべきと検討します。



AEDの講習会

名波 富幸 議員

牧之原市政の 現状と行政運営は

問 合併以来、3年間で3回の機構改革が行われた。職員にかなりの疲労感、抵抗感を与えたと思う。今回のフラット化についても、現在の機能が十分働いていないのではないか。

答 また、市税等歳入減が続く中、財政の健全化も視野に入れ、歳入増と義務的経費の削減をいかにして図っていくのか。

問 担当業務や執務場所に慣れない間もなく変わる等、職員間の連携等負担感があつたと思えます。フラット化により決裁や業務の執行が早くなり、室長や職員のマネージメント力向上のため、研修等で鍛えていきます。

答 合併以来、財政的に常に厳しい状況です。限られた財源をいかに選択し集中するかが重要です。市民協働の力を借り、持続

問 可能な行政運営をしていきます。まもなく空港が開港する。市の空港利活用策は。今年もお茶の状況が良くないと予測される。耕作放棄地の増加も懸念される中、対応策を示す必要がある。

答 海、茶畑を観光のキーワードとなる健康、環境保全、自然体験と結びつけた観光商品の開発を進め、広域観光圏のルート開発も官民で進めます。

問 茶業の振興について生産面ではコストの低減を図るため、生産基盤の整備を進め、お茶の消費拡大を図っていきます。また耕作放棄地の対応は担い手への集積を図り、作物転換など対策を検討していきます。

答 海、茶畑を観光のキーワードとなる健康、環境保全、自然体験と結びつけた観光商品の開発を進め、広域観光圏のルート開発も官民で進めます。



増加する耕作放棄地

牧之原市諸委員会の位置付けは

問 地方自治法に基づく委員会

は別として、行政は独自で推薦または委嘱している委員会が数多くありますが、市民からは委員の選考について疑問の声が聞かれます。特定の方に複数の委員会を担当させては負担が大きすぎ、本来の目的がはたされるのか。

答

委員の委嘱、選任にあたっては区長や会計士、司法書士として専門分野で活躍している方々をお願いしています。



21年度一般会計 予算を問う

問

百年に一度という経済悪化に伴い、大変厳しい予算編成であるが、建設、土木、水道その他の委託等、時代に即した事業試算であるのか。また、榛原総合病院の負担額も今年度と相当額の予算計上であるが、それでよいのか。

答

景気も最悪の中で税収もかなり減収となる事を見込んで、各地からの要望に答えられない。榛原総合病院においては21年度予算が決定していないため、負担額は暫定で計上しています。



工事が進む深谷橋

2月議会 傍聴者の声

市民の声!!

(議会を傍聴して)

このような意見がありました!!

*市民の声は、市ホームページに掲載されています。

☆榛原病院の問題について、医師不足が深刻となっているが、全国的にも医師が不足しているとニュースなどでもよく聞く。

それならば、外国人医師を雇うことも合わせて考えてみてはどうだろうか。言葉が問題となるなら、例えば、2年間通訳をつけてその間に日本語を習得して頂くなど工夫すれば良いと思う。

また、NPO法人などで医師バンクのようなかたちで医師登録をしてもらい、条件等が合えば榛原総合病院で働いてもらうなどのシステムを作ったり、経験が不足する医師については他の病院などに協力してもらい、研修制度を設けるなど、なんとかして医師確保に努め、市民のくらしを守ることが先決だと思う。

☆榛原総合病院に関する一般質問の傍聴に来ました。もちろん、今までの経過があってこれからどうしていくかの議論となっていくのですが、今まであーだった、こーだったけど、その時どうだった?の質問が目立ったような気がしました。

先日「い〜ら」での講演会で、若いドクターが来たい病院の第1位が、『自分を医師として育ててくれる環境が備わっている病院』との答えを聞きましたが、市民が作る『医師が住みよい街づくり』とは、その事を指しているのかがわかりませんでした。

病院の危機を救うのは、今までの経過を含め、ゆっくり議論していく時間があるのかな?今までの経過は先日の「い〜ら」にて説明をうけているので、具体的にこれからの話し合いはいつまでにやらないといけないのかな?と思いました。

別府市鉄輪温泉地区まちづくり 交付金事業と佐賀空港視察

経済建設委員長 名波 富幸

一、まちづくり交付金事業

牧之原市では、まちづくり交付金事業（以下まち交事業）による都市再整備事業が榛原地区で行われている。「みんなで築く安全で安心なまちづくりを推進する」を目標に、平成20年度から5年間で事業実施がなされている。また大江地区においても計画され、ワークショップ等で検討が始まっている。当委員会では、市のまち交事業へのより良い提案、事業実施を進めるためこの研修をした。

視察報告

今回の研修では、平成19年度まち交大賞創意工夫大賞を受賞した別府市鉄輪温泉地区と、全国でも屈指の高級茶の産地であり、文化と歴史、観光施設や史跡を利用したまち交事業が計画され

ている福岡県八女市福島地区を視察した。

(1)鉄輪（かなわ）温泉地区

「ふれあいと情緒あふれる温泉街の賑わいを再生し、うるおいに満ちた湯けむりたなびく交流型観光地の創造」を目標に平成17年度から5年間で実施されている。計画策定にあたり地元自治会、旅館組合、商工会、各通り商店街等20団体の役員46名で構成する「まちづくり整備事業受入れ協議会」を設立し、50回以上の協議を行い、整備計画に反映させた。

牧之原市のまち交事業に採り入れていきたい事例としては

イ) 事業受け入れ地区の多くの団体の参加、目的別の委員会の設置、ワークショップ形式で検討。

ロ) 官民協調による計画が大切。
ハ) 地域の考えを採り入れ、地域の特色を最大限に生かす。

ニ) 市を訪れる人と住民とのふれあいの拠点づくり。
計画策定のプロセスを大切にしたい。素晴らしいまち交事業でした。

(2)八女市福島地区

まちづくりの目標として「歴史、伝統等の観光資源を活用し、市民や観光客の交流拠点を創造し交流人口の拡大と中心市街地の賑わいを再生する」。

みんなでまちづくりをする仕組みづくりとして、各種まちづくりを支援するため、専門家の派遣やワークショップ開催によりまちづくりコーディネーターを育成し、各種団体との連携を図りながら市民運動を展開するとした。基幹事業として地域交流センター、市道3路線、八女公園の整備、情報板、街路灯やベンチの設置等を実施する。

提案事業として歴史的建造物を中心に昭和の町再生、社会実験事業、交流拠点づくりを実施することであるが、計画は大幅に遅れている。

二、佐賀空港貨物便の就航

富士山静岡空港の開港もせまり、県や周辺自治体、各企業もそれに向かって準備を進めている。現在の就航便数やチャーター便

では、県の需要予測には遠く及ばないと考える。佐賀空港では、現在旅客定期路線は東京往復1日4便、大阪往復1日1便で年間利用客約28万人で、これだけでは空港の維持が困難になるため、夜間貨物便を誘致した。

平成16年から貨物便を就航させ、平成18年2月から貨物専用機を導入し、九州航空貨物の拠点となり大幅に赤字が解消されている。

現在、羽田と関空に就航している。夜間での高速物流体制が確保でき、関空経由で国際貨物の取扱いが可能になった。



佐賀県職員から説明を受けた

シャープ(株)、 亀山市進出対策研修

産業振興特別委員長 本杉 光雄

三重県が推奨するクリスタルバレー構想のもと、FPD（フラットパネルディスプレイ）産業の世界的集積を目指して、生産拠点の再編に乗りだした、シャープ(株)の工場と亀山市役所、亀山商工会議所を視察・研修した。

視察報告

平成14年に亀山市への進出を表明したシャープ(株)。平成16年には第一工場が稼動、平成18年には第二工場も稼動というはやわぎの背景には、住友商事、亀山市、関町との工業・住宅団地計画、亀山・関テクノヒルズ産業団地があった。

進出後の企業と地域産業界との連携のあり方等について、調査・研究、並びに当該地域の活性化に寄与する目的で設立された商工会議所の会員による「亀山、関テクノヒルズ企業立地支援協議会」も功を奏した。

企業立地に対する市の推進体制も素早く設置、対応、その後も県、市、企業、住友商事による月々の定例会、連絡調整会議の実施等で、インフラ整備や開発に係る法的諸手続きの円滑化に努めてきたとのこと。

同クリスタルバレー構想の核となるシャープ(株)の進出に伴い、「亀山、関テクノヒルズ」には次々と関連企業が進出。そんな中、平成17年1月には両市町合併、平成17年度には地方交



税収増の亀山市に問う

付税不交付団体になったが市の自主財源割合は平成15年の58.1%から平成19年には75.4%。人口増加率は（平成13年比）平成15年0.1%増が、平成19年には2.5%増。民間協同住宅にあつては、平成15年の707戸が、平成18年には2千755戸となっている様な急速な伸びを示している亀山市でした。

我が牧之原市にあつても税収増、豊かな財政力を誇る市としての発展を望むものであるが、それには広域的な交通網の整備は不可欠。道路整備がされれば



亀山工場にて液晶テレビの未来を聞いた

交流、連携が生まれ情報の共有もできる。

牧之原市の恵まれた環境、風土を官、民、企業が一体となつて生かし、拓いて、育てていく農工商両業でありたい。早期の景気回復、快適な環境作り、夢もてる産業振興を模索していきたい。



亀山商工会議所会頭からの説明を受けた



県市議会議長会からの永年勤続表彰を受ける
樽林憲樹 議員



牧之原・吉田 議員合同病院説明会
(榛原総合病院)



青森県三戸町議会が視察研修に来庁 (2月18日)
※平成21年4月13日 友好都市提携調印

6月定例会の日程

- 6月3日(水) 提案説明
- 11日(木) 本会議
- 17日(水)・18日(木) 一般質問
- 19日(金) 一般質問予備日
- 25日(木) 最終日

相良庁舎4階議場 9:00～

詳しいことは 議会事務局
電話 53-2650へ

編集後記

千葉県銚子市では、病院存続を唱えて当選した市長が、病院休止を決断したため、市民による市長リコール(解職請求)が行われた。リコールは成立し、市長は失職した。しかし市長は「病院休止は間違っていない。」と、強い姿勢を見せている。

市長就任当時の病院事業会計累積赤字は9億円。2年後には18億円となり、市長は、このまま医師不足が続けば、大変な事になると判断し、病院休止宣言を出したのだろう。

さて、榛原総合病院はどうだろうか。すでに銚子市の3倍の累積赤字を示している。

牧之原市長は市民の生命財産を守るため、今後も病院存続を図っていくとしている。しかし、今のまま財政支援を増やしていける状況ではないとも言っている。最終判断は、市民・榛原総合病院・浜松医大などの協議により、決めていくと…。

議会広報特別委員会

委員長 大鐘 俊英
副委員長 中山 香
委員 加藤 祥司
大関 住男
本杉 光雄
松浦 毅

牧之原市議会定例会 (一般質問等) については、ホームページに掲載されています。

〒421-0592 牧之原市相良275番地 電話0548(53)2650 FAX 0548(52)1116

牧之原市ホームページ <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp> 市議会メールアドレス gikai@city.makinohara.shizuoka.jp

「まきのはら市議会だより」は再生紙を使用しています。